

(公財)日本少年野球連盟(ボーイズリーグ)

中日スポーツ杯

第16回日本少年野球連盟中日本秋季大会

【小学生の部】



期 間 令和3年10月3日(日)・9日(土)・10日(日) 予備日10月16日(土)

球 場 岡崎中央総合公園球技場 南山グラウンド
新城有海公園野球場 県営新城総合公園野球場

主 催 (公財)日本少年野球連盟

主 管 (公財)日本少年野球連盟中日本ブロック愛知県東支部

後 援 中日新聞社・中日スポーツ新聞

協 賛 岡崎信用金庫
岡崎竜城ライオンズクラブ



公益財団法人 日本少年野球連盟

BOYS LEAGUE

中日本ブロック

野 球 を し な が ら
団 結 ・ 友 愛 ・ 規 律 ・ 勇 気 ・ 忍 耐
を 身 に つ け よ う

(公財) 日本少年野球連盟規約 第3条

本財団は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に

正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて心身の錬磨と

スポーツマンシップを理解させることに努め、

規律を重んじる明朗な社会人としての基礎を養成し、

もって次代を担う少年の健全育成を図ることを目的とする。

公益財団法人 日本少年野球連盟

会長 惣 田 敏 和

[本部] 大阪市浪速区日本橋西1丁目3番19号
南海日本橋ビル2階

TEL (06) 6649-0061

野球をやるならボーイズリーグ

ご挨拶



公益財団法人 日本少年野球連盟
会長 惣田 敏和

「中日スポーツ杯 第16回日本少年野球中日本秋季大会(小学生の部)」が、新型コロナウイルス感染拡大問題で開催できるか否かの判断に悩まされる中、感染防止ガイドラインの徹底策を講じることで岡崎中央総合公園球場などにおいて開催されることとなり、ブロックならびに主管支部である愛知県東支部役員の皆様のご苦勞とご尽力に心より感謝を申し上げます。

選手の皆様にとられては憧れの大会であり、盛大な開会式でグラウンドを胸を張って堂々と行進して頂きたいのですが、本大会も新型コロナウイルス感染防止ガイドラインの徹底を図る為に我慢をして頂くこととなりますが、試合に臨めば選手の皆さんは日頃の練習で身につけられた知識と技量の全てを出し切り、決して悔いだけは残さず我々観る者に感動を与えるような全力プレーで臨んでください。

最後になりましたが、開催が危ぶまれる状況下におかれても私どもボーイズリーグの活動主旨にご理解を頂き例年通りご後援を賜ります中日新聞社・中日スポーツ様、ご協賛を賜ります岡崎信用金庫様、岡崎竜城ライオンズクラブ様の変わらぬご支援に対し連盟代表として心より深く感謝を申し上げますと共に、今大会においては通常の運営のみならず新型コロナウイルス感染防止と熱中症対策に細心の注意を払いながら管理を徹底して頂きます中日本ブロックと愛知県東支部の関係者ならびに暑い中で適正なジャッジに努めて頂きます中日本ブロック所属審判員の皆様方に感謝と敬意を表し、私の挨拶とさせていただきます。

2021年ボーイズ中日本ブロック大会あいさつ



中日新聞社 中日スポーツ総局
総局長 齋田 太郎

中日スポーツ杯第16回日本少年野球中日本秋季大会が開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

今大会は中日本ブロック内の各支部で厳しい予選を勝ち抜いてきた代表チームが熱戦を繰り広げる名実ともに全国有数の硬式少年野球大会です。

選手のみなさんは、昨年からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により、チームメートとともに白球を追いかけ汗を流すことが十分にできない環境下ではありましたが、練習でつちかった成果を存分に発揮し、中日本ブロックの頂点を目指して最後まで精一杯プレーしてください。

投げて、打って、走る、その一瞬一瞬にボーイズリーガーとしての忘れられない思い出が残るはずです。

この大会で得た貴重な体験は将来、みなさんが立派な社会人となってからも、懐かしくよみがえることでしょう。

中日スポーツはみなさんの活躍ぶりを紙面を通じて応援します。ご健闘を期待しています。

《大会役員》

《大会会長》 日本少年野球連盟 会長	惣田 敏和	《大会名誉顧問》 日本少年野球連盟 名誉会長	藤田 英輝
《大会副会長》 日本少年野球連盟 副会長	堀内 健	《大会顧問》 日本少年野球連盟 副会長	工藤 眞一
中日新聞社 中日スポーツ総局 総局長	斎田 太郎	日本少年野球連盟 専務理事	大富 肇
《大会委員長》 中日本ブロック長	松本 行弘	日本少年野球連盟 常務理事	岡 陽一
《大会副委員長》 日本少年野球連盟 理事	伊藤 裕章	日本少年野球連盟 常務理事	橋高 浩二
日本少年野球連盟 理事	脇田 勝	日本少年野球連盟 理事	中村 肇
日本少年野球連盟 理事待遇	榊原 隆宏	《大会参与》 中日本ブロック顧問	太田 英孝
日本少年野球連盟 理事待遇	杉浦 真一	《大会審判長》 日本少年野球連盟 審判長	白谷 忍
《大会運営委員長》 ブロック企画運営部長	松尾 勝	《大会副審判長》 中日本ブロック 審判長	小川 潔
《大会運営副委員長》 北陸支部 支部長	山西 祥夫	《大会審判員》 福井県支部 審判長	富士原 哲夫
福井県支部 支部長	寺島 政夫	北陸支部 審判長	東郷 義英
静岡県支部 支部長	矢田 正行	岐阜県支部 審判長	吉村 新悟
愛知県中央支部 支部長	田畑 良一	愛知県西支部 審判長	山田 和雅
愛知県西支部 支部長	渡会 武則	愛知県中央支部 審判長	鶴見 淳
三重県支部 支部長	藤本 善一	愛知県東支部 審判長	丹羽 剛
《大会行事委員長》 中日本ブロック行事委員長	澤田 和尚	三重県支部 審判長	中川 昭
岐阜県支部 支部長	野澤 孝禎	《大会審判事務局》 ブロック審判事務局長	佐藤 英行
愛知県東支部 支部長	伊藤 大輔	他 中日本ブロック審判員諸氏	
《大会行事副委員長》 中日本ブロック行事副委員長	山本 治夫	《大会広報委員長》 日本少年野球連盟 理事待遇	杉浦 真一
《大会事務局長》 中日本ブロック 事務局長	千田 知弘	中日本ブロック広報委員長	
副事務局長		《大会広報委員》 新城ボーイズ 代表	伊東 敬晴
《大会事務局》 豊橋ボーイズ 代表	丹羽 英之	三河一宮ボーイズ 代表	岡本 昌久
《大会会計部長》 中日本ブロック 会計部長	脇田 勝	《大会運営委員》 愛知豊橋ボーイズ 代表	富田 敏正
会計副部長	牧野 義人	豊川ボーイズ 代表	石川 卓
愛知県東支部 会計	渡邊 誠	小坂井ボーイズ 代表	星野 直之
愛知幸田ボーイズ 代表		豊川中央ボーイズ 代表	牧野 寛央
《大会総務長》 中日本ブロック 会計監査	高村 治	岡崎中央ボーイズ 代表	鈴木 博貴
岡崎葵ボーイズ 代表			

大会規定

- 1 1 チームの登録選手（小学生の部）は11名以上20名以内とする。
- 2 出場選手はその大会の登録締め切り日現在、連盟へ登録済みの者に限る。
- 3 審査証は当年度発行のものとする。
- 4 登録選手および登録されたチーム責任者(代表またはそれに代わる責任ある者でチーム責任者証を携帯している者)、監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入ることができる。
但し、各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)及び審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる場合でもベンチには入れないが、監督、コーチは、試合開始までに間にあった場合は、その時点で審査のうえベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上、ベンチ入りを認める。
- 5 チーム責任者が不在の場合は試合ができない。
- 6 組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。但し、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 7 監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 8 試合開始時刻 60 分前に試合場に到着し、直ちにオーダー表を 5 部、投球数記録表 3 部を審判部に提出して、所定の審査を受けなければならない。
- 9 オーダー表交換時に両キャプテンにより、先行、後攻をジャンケンで決める。
- 10 試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときは、球場責任者と責任審判員が協議して没収試合を宣言することができる。
- 11 試合方法など
 - ・小学生の部
 - (1) 各試合は 6 回戦で行い、4 回終了をもって正式試合とする。
試合成立後は試合開始から 1 時間 40 分を超えた場合、新しいイニングには入らない。
また、降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則 7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
 - (2) 4回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3) 6回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長7回(決勝戦は9回)あるいは試合開始から1時間40分(決勝戦は2時間)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方法を実施する。
(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 12 (1) 投手は、投球数制限を採用する。
※詳細は別紙投球数制限資料参照。
- 13 (1) 監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。
(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
 - (2) 守備側の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
 - (3) 内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
 - (4) 指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30秒以内」とする。

- 14 1 イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2 回目となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置に着くことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。
ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。
- 15 審判員の判定に対する抗議は認めない。但し、ルールの適用についての確認は認める。
- 16 監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)
- 17 2 塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
- 18 ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また打者が打撃を継続中、塁上走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
- 19 投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
- 20 小学生の部は、攻撃側チームの監督、コーチに限りコーチスボックス内でベースコーチを務めてもよい。この場合必ず両耳付きヘルメットを着用すること。
- 21 各チームは同色のヘルメット7 個以上、捕手の規定防具（マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ）2 組を備えること。一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く。
- 22 ユニフォーム、バット、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 23 捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 24 グランドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 25 ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 26 光化学スモッグ発生の場合は、試合及び選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
- 27 試合前のシートノックは原則として5 分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。
- 28 守備側チームの監督が故意四球とする意思を球審に示して、打者が一塁を与えられたときには、故意四球が記録される。
- 29 その他の規定は連盟の規定に順ずるものとする。

参考

野球規則7.01(4)

7.02(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まってホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち又は表の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってホームチームが同点かたはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

《タイブレーク実施細則》

(1) 特別規則

- (イ) 小学生の部は延長7回あるいは試合開始から1時間40分を超えて（いずれか早い方）決勝戦は9回あるいは2時間00分を超えて（いずれか早い方）両チームの得点が等しい時は以降の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。
- (ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打者の者とする。
- (ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打者が二塁走者、そして二塁走者の前の打者の者が三塁走者となる。
- (ニ) この場合の代打および代走は認められる。

(2) チームおよび個人の記録

チームおよび個人の記録は公式記録とするが、如何に掲げる事項に留意すること。

(イ) 投手記録

- ・規定により出塁した3走者は、投手の自責点とはしない。
- ・完全試合は認めない。
- ・無安打・無得点試合は認める。

(ロ) 打撃成績

- ・規定により出塁した3走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁刺、得点、残塁などは記録する。
- ・規定により出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などはすべて記録とする。

【投球数制限について】 小学生（レギュラーの部）

- 1) レギュラーの試合での登板は以下の通り制限する。
 - ① 1日最大65球とし連続する2日間で105球以内とする。
連続する2日間で65球を超えた場合、3日目は投球を禁止する。
 - ② 3連投（連続する3日間）する場合は1日の投球数を40球以内とし、4連投（連続する4日間）は禁止とする。
なお当該投手の投球制限内での投球カウントの停止は行わない。
ダブルヘッダーの投球を禁止する。
 - ③ 大会中は1日65球以内とし、翌日投球を休めば3日目は65球の投球を可能とする。
 - ④ ①～③を基本原則とするが、打者の途中で降板しなければならない投球制限に達した時は、当該打者の打席終了までは投球を認める。
投球数を超過した球数は翌日以降に投球数にカウントしない。
3連投させたい場合の1日目及び2日目の40球以上はカウントされる。
 - ⑤ 小学部においては投手から捕手の制限は設けない。
 - ⑥ ボークは投球数としない。
 - ⑦ 申告敬遠は投球数としない（打者の途中の場合は、それまでの投球はカウントする）。
 - ⑧ 雨などでノーゲームになった試合は投球数にカウントする。
 - ⑨ レギュラーの部の大会において5年生（4年生）が投球した場合でもレギュラーの部の投球制限とするが、指導者は十分考慮すること。
- 2) 練習の中での全力投球は以下の通りとする。
1日50球以内、2日間で90球以内とする。
また2日間投球した場合、3日目は投球してはならない。

「小学生投手の投球数制限統一ガイドライン」の適用例

	第一日目	第二日目	第三日目	第四日目	第五日目	第六日目	備考
投手A	65	0	65	0	65	0	65球投げた翌日には登板していないため、翌々日には65球投球できる。 (打者終了時に65球を超えても、1試合分の最大カウント数は65球)
投手B	65	40	休	65	0	65	第1日目65球、第2日目40球で連続する2日間で105球となったため、第3日目は登板できない。
投手C	40	25	40	休	65	40	40球以内で連続する2日間で65球以内であれば3日間連続登板可能。 ただし、球数に関わらず3日間連続登板した場合は、第4日目は登板できない。 第4日目が休みだったので、第5日目65球、第6日目40球の投球可能。
投手D	40	30	休	15	50	休	第1日目、第2日目で65球を超えたため、第3日目は登板できない。 第4日目、第5日目は65球以内だが、第5日目で40球を超えているため、第6日目の3日間連続登板はできない。
投手E	65 休	40	休	休 40	65	休	小学生の部は、ダブルヘッダーの場合、どちらかの試合しか登板できない。 登板した翌日は105球まで投球可能。翌々日は登板できない。
投手F	65	40 休	休	40	25 休	40	第1日目65球、第2日目1試合目は40球までで、第2日目2試合目と第3日目は登板できない。 第4日目と第5日目1試合目で65球以内であれば、第5日目2試合目は登板できないが、第6日目は40球までは投球できる。

※数字は投球数。「休」は投手として出場できない日。「0」は登板しなかった試合。

※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。

<新型コロナウイルス感染防止対策について>

本大会は、連盟7月12日付通達の「新型コロナウイルス感染防止対策新ガイドライン」に基本的に大会運営を行います。

<主催大会、地区大会の注意事項 >

(1)大会開会式、閉会式について →本大会は開会式、閉会式は行いません。

①開催会場の了承を得て会場の規則と以下の事項を遵守したうえで開催を認める。

②マスク着用の上、横 1m以上の間隔をあけること。

③主催者のあいさつ等は距離をとりマスク不要。

④式はできる限り簡素化し、短時間での式運営に努めること。

(2)大会運営について

①室内本部はマスク着用、必要最低限の者で運営を行う。換気を行ない、密を避ける。

②球場責任者は、各担当者を配置して、チーム代表に観客等含めて密にならないよう指導し、消毒液・手洗い用、ハンドソープ等を設置すること(本部席、ベンチ、トイレ等)。

③各チームは試合開始1時間前に大会本部に到着すること。

早く到着した場合は、大会本部・球場付近には集合せず、離れた場所で選手、保護者等に密を避け待機。

④各チームは、チーム責任者が登録役員・選手名簿、オーダー表、「新型コロナ ウイルス感染症対策当日参加名簿」を本部受付に提出する。

⑤チーム到着時、帰途時の挨拶はしない。

⑥試合前審査は審査証確認及び道具審査のみとし、代表のみが立ち会う。

⑦球場入場前に大会本部役員はチーム全員に検温、アルコール消毒を実施する。

⑧試合開始に際し、両軍は前 2m以上の距離をとり集合し、球場責任者がホームベース前で審判員・指導者・選手等に「基本事項」1-(2)を確認。脱帽して声を出さずに礼をもって挨拶とする。

⑨試合中は、チーム責任者は「基本事項」1-(2)をチーム内で徹底させること(観戦保護者等含む)。

⑩試合終了後は密を避けるために速やかに会場から解散する。

⑪接待・運営は密を避けて行うこと。1-(3)「昼食等飲食時の注意」を遵守する。飲料等については、配膳する前に手洗い・消毒。感染防止に配慮した使い捨て容器の使用を推奨する。使い捨て以外の食器等は合成洗剤で必ず洗浄すること。

⑫その他細目については、大会主催者が本ガイドラインの趣旨に基づき大会運営細目等を別途定めて大会を運営する。

(2)マスク着用の義務

①人との距離横 1m、前方 2mの距離が取れない場合(基本距離)マスク着用。

②指導者、審判、保護者等の大人は、上記①に限らず大会、試合、練習含めマスク着用を基本とする。

③屋内での活動は原則マスク着用。ただし、選手のみ練習・トレーニングする際にはマスクは不要。

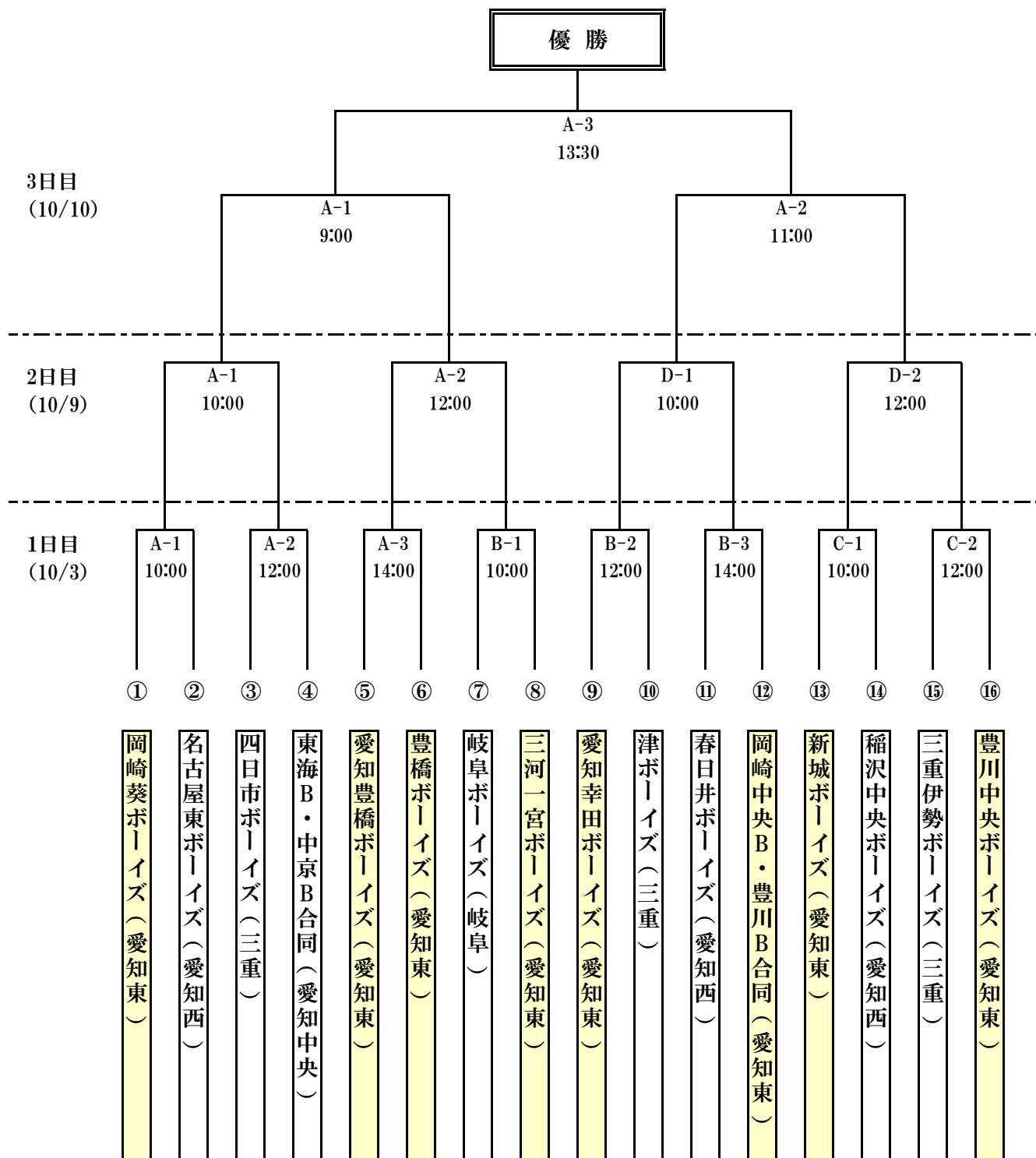
④大会・試合中は控え選手はマスク着用 なお、熱中症予防のため基本距離を置いて会話せずにマスクを外す習慣をつけること。選手はグラウンド内の練習・試合等においては上記①の基本距離、程度の間隔を十分に とるよう配慮すれば、練習中、原則選手はマスク不要とする。

(3)昼食等飲食時の注意 飲食する場合は、

①食事前等に手洗い、手指消毒すること。 ②前 2m、横 1mの距離をとる。

③黙食とする。 ④保護者等が配膳する場合は、選手・保護者はマスク着用。

中日スポーツ杯第16回日本少年野球中日本秋季大会（小学部）トーナメント表

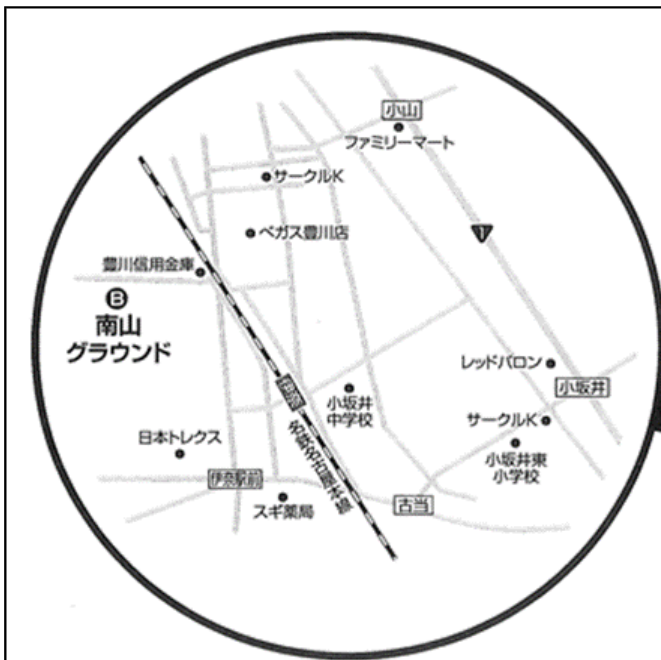
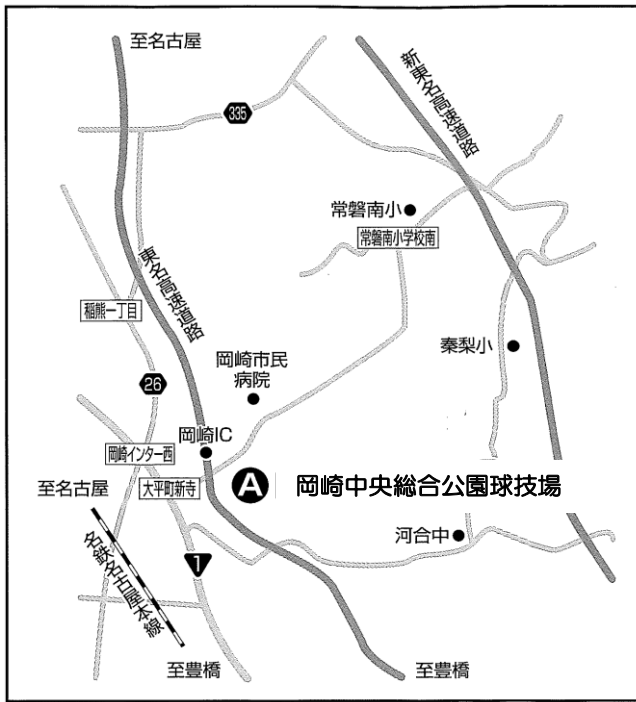


(A) 岡崎(中総)球技場 住所: 岡崎市高隆寺町字峠1番地	(B) 南山グラウンド	(C) 新城有海公園野球場	(D) 県営新城総合公園野球場
-----------------------------------	-------------	---------------	-----------------

	1日目 10/3(日)	2日目 10/9(土)		3日目 10/10(日)
第1	A-1 10:00 B-1 10:00 C-1 10:00	第1 A-1 10:00 D-1 10:00	準決勝1	A-1 9:00
第2	A-2 12:00 B-2 12:00 C-2 12:00	第2 A-2 12:00 D-2 12:00	準決勝2	A-2 11:00
第3	A-3 14:00 B-3 14:00		決 勝	A-3 13:30

【球 場 案 内】

A	岡崎中央総合公園球技場	岡崎市高隆寺町峠1番地 (岡崎中央総合公園)
B	南山グラウンド	豊川市伊奈町南山新田350-80
C	新城有海公園野球場	新城市有海字鳥影1-2
D	県営新城総合公園野球場	新城市浅谷字ヒヨイタ40



B 南山グラウンド
豊川市伊奈町南山新田350-80

中日スポーツ杯 日本少年野球中日本秋季大会（小学部）

歴 代 成 績

	優 勝	準 優 勝
第 1 回	中京エンペラーズボーイズ	尾張ウイングスボーイズ
第 2 回	東海チャレンジャーボーイズ	春日井ボーイズ
第 3 回	岡崎ボーイズ	岡崎葵ボーイズ
第 4 回	岡崎葵ボーイズ	東海チャレンジャーボーイズ
第 5 回	津ボーイズ	四日市トップエースボーイズ
第 6 回	岡崎葵ボーイズ	津ボーイズ
第 7 回	四日市トップエースボーイズ	豊川フェニックスボーイズ
第 8 回	豊川北ボーイズ	中京ボーイズ
第 9 回	稲沢中央ボーイズ	豊川ボーイズ
第 10 回	四日市ボーイズ	稲沢中央ボーイズ
第 11 回	稲沢中央ボーイズ	四日市ボーイズ
第 12 回	四日市ボーイズ	稲沢中央ボーイズ
第 13 回	岡崎葵ボーイズ	東海ボーイズ
第 14 回	稲沢中央ボーイズ	岡崎葵ボーイズ
第 15 回	新城ボーイズ	豊川ボーイズ

愛知豊橋ボーイズ

愛知県東支部

代表	富田 敏正	
監督	佐藤 彰秀	
コーチ	中野 誠司	
マネージャー	平山 満之	
背番号	選手名	学年
16	河合 飛虎	6年
6	田中 虹羽	6年
7	龍野 綾太	5年
8	木下 夢翔	6年
9	森谷 伝	5年
11	藤田 壮祐	4年
14	石原 昊良	5年
18	高澤 秀太	4年
19	長坂 幸政	4年
24	大竹 亮輔	4年
25	向井 雄星	4年
26	富田 美妃	6年
31	長坂 康生	5年
1	木下 純	1年
2	長坂 将吾	2年
30	大竹 志拓	1年

主将

豊橋ボーイズ

愛知県東支部

代表	丹羽 英之	
監督	山崎 史博	
コーチ	伊藤 喬章	
マネージャー	齋藤 隆布	
背番号	選手名	学年
3	山崎 優心	6年
2	山崎 憲心	4年
7	岩田 創志	4年
8	野村 月人	4年
10	志知 大夢	4年
11	酒井 奏輔	4年
17	齋藤 扇汰	4年
21	馬場 勇輔	4年
33	林 悠生	5年
55	柳田 琥子	5年
56	岡部 莞大	4年
99	柳田 元気	4年
4	山崎 態心	2年
5	芹沢 悠	3年
6	岡部 まな花	2年
63	田中 大翔	3年
88	志知 隆夢	3年
36	岡部 凌芽	1年

主将

岐阜ボーイズ

岐阜県支部

代表	山本 一利	
監督	尾関 大輔	
コーチ	浜田 岳志	
マネージャー	佐藤 洋平	
背番号	選手名	学年
6	桐谷 奏佑	6年
1	伊藤 波琉	6年
2	楓 岳琉	4年
3	佐藤 蒼真	5年
4	武藤 彪俄	5年
7	吉田 楓茉	4年
8	眞野 悠己	6年
9	木下 立稀	6年
11	大脇 隼人	6年
13	吉松 流	6年
16	大塚 太陽	6年
5	後藤 蓮旺	3年
10	森 達志	3年

主将

三河一宮ボーイズ

愛知県東支部

代表	岡本 昌久	
監督	三木 一輝	
コーチ	浅井 弘尚	
マネージャー	天野 裕一郎	
背番号	選手名	学年
6	安藤 颯真	6年
0	安藤 旺晟	4年
1	坂田 慎一郎	6年
3	今泉 清	6年
5	天野 晃汰	6年
8	稲垣 風香	6年
9	今泉 将弥	4年
11	塩田 虎汰朗	5年
14	小川 尋世	4年
17	稲垣 寛汰	4年
24	稲垣 星汰	4年

主将

愛知幸田ボーイズ		
愛知県東支部		
代表	渡邊 誠	
監督	望月 裕二	
コーチ	鈴木 正勝	
マネージャー	伊藤 克彦	
背番号	選手名	学年
5	深田 琉生	6年
0	宮田 煌生	4年
2	長谷川 健太	6年
3	竹内 央嘉	5年
4	草間 虎士朗	6年
6	佐藤 慎之助	6年
7	下村 雄吾	4年
8	山下 誠太郎	6年
9	河合 城知	6年
10	薦 涉登	4年
15	和久田 絆	4年
18	齊藤 煌太	5年
23	稲吉 柊人	5年
41	鈴木 巧海	6年
77	千代島 舜	6年
86	山本 遥	5年
17	長谷川 康介	3年
26	河合 紡	3年

主将

津ボーイズ		
三重県支部		
代表	中山 貴資	
監督	前出 知也	
コーチ	寺西 雅和	
マネージャー	足坂 巨次	
背番号	選手名	学年
9	渡邊 駿	6年
1	北畠 彩鈴	6年
3	小林 茶瑠	6年
5	長澤 寛汰	5年
6	北畠 暉徠	4年
7	寺西 勇人	6年
8	前出 健惺	5年
10	高井 大豪	6年
11	松本 球真	4年
26	松本 球也	5年
55	羽田 蒼一朗	6年
62	服部 有一郎	5年
17	長澤 辰	3年
24	津崎 海維	3年

主将

春日井ボーイズ		
愛知県西支部		
代表	山下 泰和	
監督	縄田 秀樹	
コーチ	松原 知輝	
マネージャー	吉川 幸弘	
背番号	選手名	学年
8	吉川 颯汰	6年
1	青山 獅王	6年
5	安田 瑛太	6年
6	糸魚川 輝	6年
7	磯金 海里	6年
9	竹内 進太	6年
10	瀨嶺 星夢	5年
12	休石 隼翔	4年
13	吉川 拳矢	4年
14	澤野 晴	4年
15	山本 朔	4年
16	池端 瞳真	3年
17	橋本 陣之右	3年
18	三宅 昂	2年

主将

岡崎中央B・豊川B合同チーム		
愛知県東支部		
代表	石川 卓	
監督	井上 秀之	
コーチ	倉橋 孝匡	
マネージャー	河合 和人	
背番号	選手名	学年
6	河合 英伸	6年
1	倉橋 成颯	6年
2	小原 総司郎	6年
3	大澤 椋太	6年
4	尾前 りょう	6年
5	鈴木 魁	4年
7	中尾 斗唯	6年
8	田村 将輝	6年
9	鈴木 大樹	4年
10	峰澤 響斗	4年
11	川口 晴大	4年
12	野村 颯翔	4年
13	牧田 湧伸	4年
14	今泉 琉馬	4年
15	佐竹 奏和	4年

主将

新城ボーイズ

愛知県東支部

代表	伊東 敬晴	
監督	星野 伸明	
コーチ	澤田 剛	
マネージャー	青木 剣太郎	
背番号	選手名	学年
12	筒井 蒼	6年
10	米田 龍	5年
15	河合 悠吾	6年
16	青木 淳弥	4年
17	澤田 将有	4年
18	山田 仁之介	6年
19	星野 僚介	5年
20	吉本 全	4年
21	柴田 倅志	4年
22	芳賀 竜樹	4年
25	間野 光渚	4年
26	辻岡 成功	5年
27	依田 一暉	6年
30	加藤 颯人	4年
59	森本 蒼空	4年
11	武知 暖大	3年
33	河合 泰地	2年

主将

稲沢中央ボーイズ

愛知県西支部

代表	林 透	
監督	長尾 実	
コーチ	伊藤 文博	
マネージャー	石田 侑晴	
背番号	選手名	学年
6	平野 光樹	6年
1	和手 陵恭	6年
2	前田 泰志	5年
3	加藤 翔遵	5年
5	高橋 旺士	5年
7	和手 脩朗	4年
8	浅野 流輝	6年
10	富倉 颯大	6年
11	浅野 翔星	4年
12	蔭山 律輝	6年
14	木全 礼恩	6年
16	旅田 大輝	5年
17	平野 登有	6年
21	松浦 大悟	6年
23	狭間 幹矢	5年
25	宮野 瑛心	5年
49	宇佐美 一篤	6年

主将

三重伊勢ボーイズ

三重県支部

代表	松本 雅人	
監督	吉田 雄一	
コーチ	神生 泰介	
マネージャー	野田 智大	
背番号	選手名	学年
3	杉本 涼輔	6年
1	舘 建次郎	6年
2	瀨野 昉雅	6年
4	瀨野 愛雅	5年
5	佐藤 大介	5年
6	吉田 大峨	6年
7	河村 岳	4年
8	小林 侑資	6年
9	小林 大晟	4年
10	廣 和来	4年
11	大橋 新太	4年
12	橋本 橙人	4年

主将

豊川中央ボーイズ

愛知県東支部

代表	牧野 寛央	
監督	藤井 健太	
コーチ	岩崎 祥吾	
マネージャー	鈴木 裕司	
背番号	選手名	学年
8	長坂 成悟	6年
2	岩崎 煌成	6年
3	鈴木 来門	4年
6	齋藤 光斗	5年
10	大久保 英士	4年
12	熊澤 結太	4年
13	鬼頭 悠真	4年
17	菰田 大基	6年
19	鈴木 海音	6年
20	豊田 吉生	6年
23	伊藤 颯佑	4年
25	平手 希龍	5年
51	井上 史都	6年
55	熊澤 明煌	5年

主将

お客さまから愛され、信頼される 金融機関をめざします



岡崎市内29店舗

- 本店営業部 ●岡崎市役所出張所 ●城下町支店 ●竜美丘支店 ●美合支店
- つむぎ出張所 ●六名支店 ●岡崎南支店 ●岡崎駅西支店 ●福岡支店
- 緑丘支店 ●本宿支店 ●額田支店 ●矢作支店 ●大和支店 ●六ツ美支店
- 上地支店 ●中島支店 ●井田支店 ●本町支店 ●伝馬支店 ●中央支店
- 日名支店 ●岩津支店 ●細川支店 ●橋目支店 ●根石支店 ●上里支店
- 稲熊支店

◆おかしんローンプラザ岡崎

◆おかしんローンプラザ岡崎駅西

◆おかしんローンプラザ井田

名古屋19店舗／尾張5店舗／西三河30店舗／東三河16店舗
インターネット支店



地元にも根ざした歴史ある奉仕活動をしています



岡崎竜城ライオンズクラブ



“ We Serve ” われわれは奉仕する



Lions Clubs International ライオンズクラブとは

ライオンズクラブは約 46,000 のクラブと 140 万人以上の会員を擁する世界最大の奉仕クラブ組織です。誠意と活力を注いだ奉仕を通じて地域社会や多くの人々のために活動をして親睦を築いています。

🌀 地域のニーズに応える奉仕

岡崎竜城ライオンズクラブは1972年11月11日結成、1973年3月4日に国際協会から認証状を授与されました。45年以上の歴史を持ち、教育文化賞、中学生のためのクラシックコンサート等を中心として青少年の育成、文化振興や多くの奉仕活動を務めています。

またライオンズクラブでは地域でどのような奉仕が望まれているのか、常に関心を持っています。何かございましたらお気軽にご連絡ください。

その他奉仕活動等は こちらもご覧ください
www.lctatsuki.com

奉仕活動の一例



おかざきッズ
プログラミング・フェスタ



中学生のための
クラシックコンサート



少年野球大会
協賛



岡崎東公園
モミジ植樹



OKAZAKITATSUKI LIONS CLUB

ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区 4R1Z 岡崎竜城ライオンズクラブ

〒444-0023 岡崎市両町3丁目21 E-mail info@lctatsuki.com

Tel 0564-64-7280 Fax 0564-64-7281

※内容は2021年9月時点のものです



BOYS LEAGUE CENTRAL JAPAN

REFRESH START 2021

知らないうちに、拡めちゃうから。



中日スポーツ

BOYS LEAGUE

